

# 姉妹町からのお便り

(北海道訓子府町)



## 訓子府町若がえり学級 50周年記念式典開催

梅焼酎つけてもすこし生きようか

月詣り桜うかべた川の辺にえにしの人の水車みつかり

二人では計りきれない梅檀セタンも老いてかつての学び舎まなぶやにあり



船戸 松岡 恵子

ニツ家 森田 美智子

兵庫県(永野出身) 大槻 文恵

町教育委員会と町若がえり学級自治会主催の「若がえり学級」は開設50周年を迎え、3月28日に町公民館で記念式典と謝恩会が行われ、学級生75人が出席しました。

昭和47年に当時の老人クラブ連協会長らが中心に町教育委員会に要望し、「老人大学」として開設。昭和48年に「若がえり学級」と名称を変更、昭和50年に自治会を発足して月に2回、町公民館を会場に講演会の開催や、運動、書道などのクラブ活動などを通して、生涯学習の場として活動しています。

式典では、当時、社会教育主事として開設に携わった菊池町長による特別講話、歴代自治会長ならびに皆勤賞などの学級生を表彰しました。

午後からの謝恩会では、各クラブ活動の舞台発表が行われ、学級生の一人は「今後も健康に注意して、活動し続けたいです」と笑顔で話していました。